

保証とアフターサービス

●保証書

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取って頂き内容をよくお読みの後、大切に保管して下さい。保証期間はお買い上げ日から1年間です。

※保証の対象は消耗品を除きます。

●補修用性能部品の最低供給年限

この製品の補修用性能部品の最低供給年限は製造終了後1年です。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理を依頼される場合

故障かな?と思ったら、電源をお切りになって、販売店にご連絡下さい。

●保証期間中は

修理の際は保証書をご提示下さい。保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎている時は

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。販売店にご相談下さい。

保証対象外

- お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃による故障などお取り扱いが不適当なため生じた故障、もしくは損傷の場合。
- 火災・地震・水害・ガス害・塩害・その他の天変地変・公害または異常電圧による故障もしくは損傷の場合。
- ねずみ・ゴキブリなどによる基板・配線などへの破損による故障の場合。
- その他、弊社の判断に基づき有料と認められる場合。
- 消耗品は使用頻度で異なる為、対象外とさせていただきます。

保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行う事をお約束するものです。お買い上げの日から1年以内に故障した場合は本書をご呈示の上、お買い上げの販売店にて修理をご依頼下さい。

品名	腕時計型受信機		
無料修理保証期間	1年	お買い上げ日	年 月 日
お客様	住所 〒		
	TEL		
	氏名		
	様		
販売店名			
	印		

腕時計受信機取扱説明書

SÔLT

- ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。

目次

目次.....	1
安全上のご注意.....	2~3
製品紹介(構成/製品仕様).....	4
製品紹介(各部の名称/ボタンの説明).....	5
製品紹介(充電方法).....	6
表示画面の構成(受信画面).....	6
表示画面の構成(キャンセル画面).....	7
設定モードの種類.....	8
時間設定モード.....	9
音/振動設定モード.....	10
呼び出しベルのID設定モード	
(1)新規呼び出し番号の登録 [REGISTER].....	11
(2)呼び出し番号の変更 [CHANGE].....	12
(3)呼び出し番号の全体削除 [DELETE].....	13
その他の設定モード	
(1)重複受信防止の時間設定 [DUPT].....	14
(2)受信通知の繰り返し回数の確認 [SOND].....	14
(3)受信制限番号の設定 [NORX].....	15
(4)受信感度の確認 [RSSI].....	15
(5)IDデータの転送機能(オプション) [COPY].....	16
(6)呼び出し番号の未確認通知の設定 [REMD].....	17
SOLT関連商品.....	18

安全上のご注意

- ※ ご使用前に「安全のご注意」をお読みのうえ正しくお使いください。
注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用になる方や他の人々への危害、損害を未然に防止するためのものです。
- ※ 注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために誤った取扱をすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠ 警告

この表示を無視して誤った取扱をすると人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取扱をすると人が損傷を負う可能性及び物的損害のみの想定される内容を示しています。

⚠ 警告



- お手入れの前には、充電プラグを抜いてください。(感電のおそれがあります。)
- 電源コードを抜くときはコードを持たずに必ず安全な部分を持って抜いて下さい。(感電やショートして発火することがあります。)
- 煙が出たり、変な臭いや音がするときは、すぐに電源を抜いて下さい。(火災や感電の恐れがあります。)
- 内部に水や異物などが入ったときや外装ケースが破損したときは使うのをやめ電源を抜いて下さい。(火災や感電の恐れがあります。)



- コードや電源プラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。(感電やショートして発火することがあります。)
- コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。(感電やショートして発火することがあります。)



- 防水ではありません。濡れた手や製品に水や洗剤をかけないでください。
- 水のかかるところや、湿気の多い場所には設置しないでください。(火災や感電のおそれがあります。)



- 製品を乱暴に扱わないでください。
- 電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭いてから使用してください。(火災や感電のおそれがあります。)



- 修理技術者以外の方は、分解したり、修理・改造は行わないでください。(火災や感電のおそれがあります。)

⚠ 警告 ⚠ 注意



- 湿度な場所や火気の近くでは使用しないで下さい。(変形・故障の原因となります)
- ご希望により送付された呼び出しベル用の両面テープは粘着力があり壁紙等には貼らないで下さい。壁紙が剥がれる恐れがあります。



- MTJ-23JC受信機・MTJ-SR5中継機を移動させるときはアンテナを折りたたんでから移動させて下さい。
- 送信機・消去機のボタン電池は極性に注意して表示通りに入れて下さい。また新しい電池と古い電池、種類の異なるボタン電池を混ぜて入れないで下さい。(電池の液漏れ・故障の原因となります。)



- 長期間ご使用にならないときは安全のため電源プラグをコンセントから抜いて下さい。(火災の原因となります)
- めれた手で電源プラグの抜き差しはしないで下さい。(感電の原因となります。)



- 雷が鳴り出したら電源プラグに触れないで下さい。(火災や感電の恐れがあります)



- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないで下さい。
- 通気孔をふさがしないで下さい。(火災や故障の原因となります)
- 磁気を帯びたものを近づけないで下さい。(故障の原因となります)

ご注意

- ソルト(SOLT)は報知・連絡用です。生命救済、犯罪防止を目的とした機器ではありません。
- 電波の届く距離は使用場所や条件によって短くなる場合があります。

■設置場所に関するご注意

電波を受信するMTJ-23JC受信機・P7腕時計型受信機・SR5中継機は周囲のノイズ(妨害電波)に影響を受けた場合、送信機・消去機からの信号を的確に受信できず正常に動作しない場合があります。

特にP7ではアンテナが極小のため通常の受信機より衰えます。

MTJ-23JC受信機・中継機はノイズ(妨害電波)を発生させやすい機器から2メートル以上離して設置するようにしてください。※時計型受信機は移動の際には近くを確認して下さい。

また壁面に設置されるときは、その壁の裏側にもご注意下さい。

他に、電波やノイズを発生させやすい機器がある場合は事前にご相談ください。

◎ ノイズ(妨害電波)を発生しやすい機器の例

空調機・室外機/冷蔵庫/冷蔵ケース・室外機/通信関連の中継機(OES(order entry system)・携帯電話・無線LAN・WiFi)その他消費電力(W数)の多い電気器具のオン・オフ時など。

製品紹介

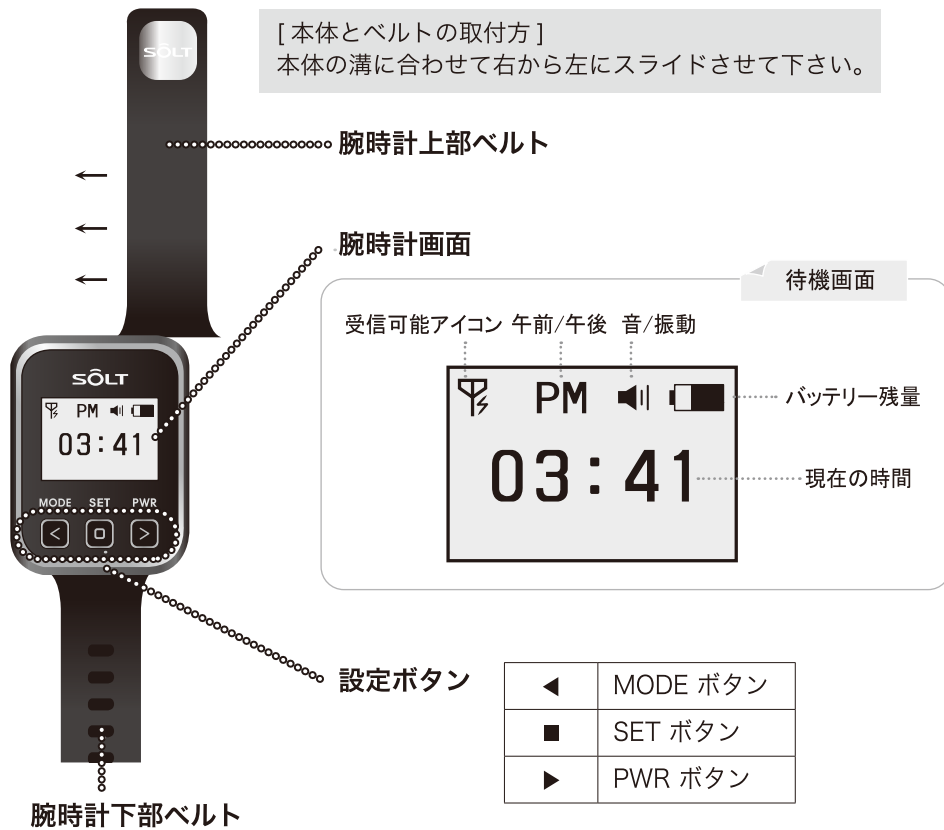
■構成品



■製品仕様 ※本製品は防水ではありません。

Model	MTJ-P7
周波数(MHz)	429.1875
周波数誤差	±5 ppm
データ速度	1800 bps
周波数変調	FSK (±3KHz)
感度	-118dBm (at 12dB)
電源	DC 3.7V/250mA Li-Polymer Battery (Rechargeable)
サイズ(mm)	38.6W × 49.2L × 14.2H
待受時間	約 30 時間
充電時間	約 3 時間
アンテナ	Helical (Internal)

■各部の名称



■ボタンの説明

MODE	3秒以上長く	設定モードに入る/待機画面に戻る/数字、英字、特殊文字の切り替え
SET	3秒以上長く	上位モードへ移動
PWR	3秒以上長く	電源 ON / OFF
< >	1回短く	設定モードに移動、桁数移動
SET	1回短く	モード選択、設定値の選択と変更

※万が一、誤動作が発生した場合は、一度電源を OFF にして頂き、再度電源を入れ直して下さい。
それでも改善されない場合は、大変お手数ですが販売店にお問い合わせ下さい。

■充電方法

※充電は必ず本製品に付属のアダプタを使用して下さい。

付属のアダプタ以外の製品を使用して発生した故障などによる修理については、有償修理となりますので、ご了承下さい。アダプタは消耗品です。
使用中に発生するアダプタの故障による修理及び交換は、保証対象外となります。



- ① 時計型受信機の側面にある USB カバーを開けて下さい。
- ② アダプタと USB ケーブルを接続した後、アダプタを電源コンセントに差込んで下さい。
- ③ micro USB ジャックを時計型受信機のコネクタに差込んで下さい。

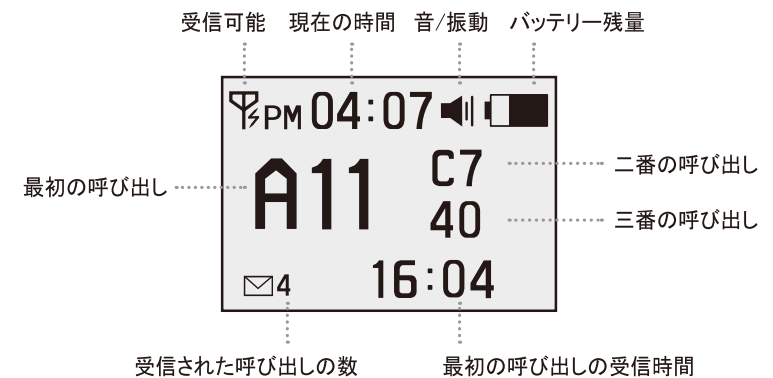
(参考) バッテリーアイコン段階



バッテリーアイコンが円のような場合、3時間以上充電してからお使い下さい。

表示画面の構成 (受信画面)

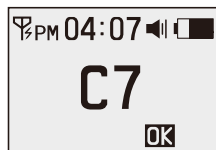
受信画面 : A11、C7、40、B-1の4つの呼び出し番号が順次に受信された場合の画面の例



- ・最初の呼び出しは、左側に大きく表示され、二番目と三番目の呼び出しは右側に表示されます。
- ・呼び出し番号を受信したとき、呼び出しの数は増加し、四番目の呼び出しからは画面に表示されません。
(保存可能な呼び出し数: 50個)

表示画面の構成（キャンセル画面）

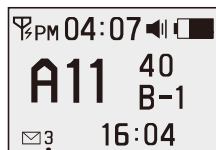
キャンセル画面（呼び出しーキャンセルベルを活用）：
受信した呼び出し番号のうち[C7]のキャンセルボタンが受信された場合の画面の例



・ [C7]と下部の[OK]アイコンが2秒間表示されます。



(呼び出しーキャンセルベル)

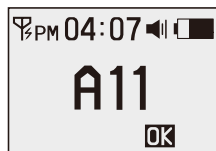


・ 二番目に受信された[C7]は削除され、受信された呼び出しの数も減少します。
・ 四番目に受信された[B-1]は右下に表示されます。
・ 呼び出しがすべてキャンセルされると、待機画面が表示されます。

受信された呼び出しの数

キャンセル画面（キャンセル専用ベルを活用）：キャンセル専用ベルが受信された場合の画面の例

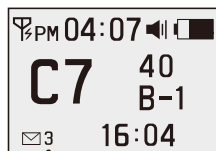
※ キャンセル専用ベルは最初に受信された呼び出し番号から順番に削除するベルです。



・ 最初に受信された[A11]と下部の[OK]アイコンが2秒間表示されます。



(キャンセル専用ベル)







・ 最初に受信された[A11]は削除され、受信された呼び出しの数も減少します。
・ 四番目に受信された[B-1]は右下に表示されます。
・ 呼び出しがすべてキャンセルされると、待機画面が表示されます。

受信された呼び出しの数

設定モードの種類

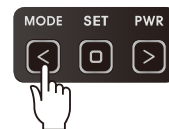
本体の設定ボタンで、下記のモードを設定することができます。

	時間設定モード	24時間のデジタル時計機能
	音/振動設定モード	呼び出し番号を受信したときの音または振動の設定
	呼び出しベルのID設定モード	新規呼び出し番号の登録 / 呼び出し番号の変更 / 全体削除
	その他の設定モード	時計型受信機の他の設定

設定モードに入る

待機画面で「MODE」ボタンを3秒以上長押しして設定モードに入ります。

※設定モード時は受信はできません。

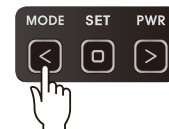


設定モード画面

※参考：設定モードでは呼び出し番号が受信されず、受信した呼び出し番号も削除されます。

待機画面に戻る

設定モード画面で「MODE」ボタンを3秒以上長押しすると、待機画面が表示されます。



現在の時間 03:41

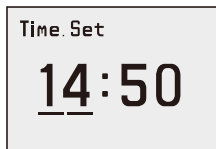
待機画面

時間設定モード

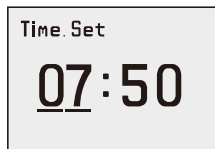
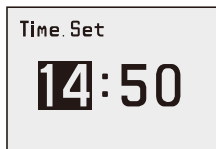
時計型受信機の時刻を設定することができます。



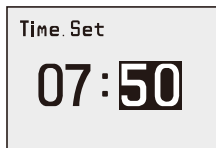
① 待機画面で「MODE」ボタンを3秒以上長押しして設定モードに入ります。
方向キーで アイコンに移動します。



② 「SET」ボタンを押して時間設定モードに入ります。

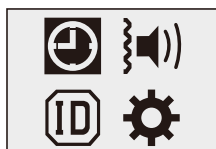


③ 「SET」ボタンで「時」を選択して、方向キーで時間を設定してから「SET」ボタンを押します。

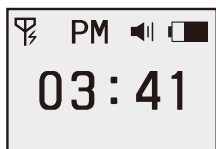


④ 方向キーでカーソルを移動して、「SET」ボタンで「分」を選択します。

⑤ 方向キーで分を設定してから「SET」ボタンを押します。



⑥ 「SET」ボタンを3秒以上長押しすると設定が完了します。



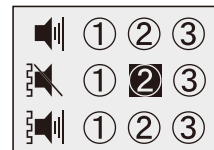
⑦ 「MODE」ボタンを3秒以上長押しすると、待機画面が表示されます。

音/振動設定モード

呼び出し番号を受したとき、音または振動を設定することができます。



① 待機画面で「MODE」ボタンを3秒以上長押しして設定モードに入ります。
方向キーで アイコンに移動します。



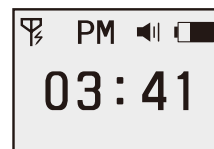
② 「SET」ボタンを押して音/振動設定モードに入ります。



③ 方向キーでタイプを選択すると、音または振動を確認することができます。



④ タイプ選択後、「SET」ボタンを3秒以上長押しすると設定が完了します。



⑤ 「MODE」ボタンを3秒以上長押しすると、待機画面が表示されます。

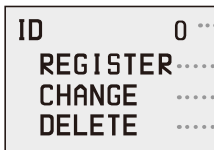
	音モード	音だけが出力され、①②③タイプがあります。
	振動モード	振動だけ出力され、①②③タイプがあります。
	音/振動モード	音と振動が同時に出力され、①②③タイプがあります。

※ 参考：「キャンセル」ボタンを受信したとき、音・振動通知は設定された値を変更することはできません。

ID 呼び出しベルのID設定モード



- ① 待機画面で「MODE」ボタンを3秒以上長押しして設定モードに入ります。方向キーで **ID** アイコンに移動します。
- ② 「SET」ボタンを押して 呼び出しベルのID設定モードに入ります。



- ID 0 登録された呼び出しベル数
- REGISTER (1) 新規呼び出し番号の登録: 新しい呼び出しベルを登録するモード
 - CHANGE (2) 呼び出し番号の変更: 登録された呼び出し番号を変更するモード
 - DELETE (3) 呼び出し番号の全体削除: 登録された呼び出し番号をすべて削除するモード

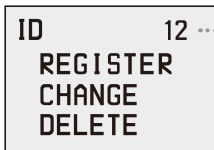
(1) 新規呼び出し番号の登録 [REGISTER]



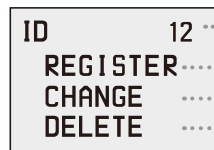
- (1-1) 「SET」ボタンを押して、[REGISTER]モードに入ります。
- (1-2) 登録する呼び出しベルを押すと、「ピッピー」という音と一緒にカーソルの位置の文字が次の文字に変更されます。順番通りにベルだけ押すと、自動的に順次登録することができます。

(1-3) ご希望の文字に変更するには、下の表を参照してください。

文字の変更	「SET」ボタンを押して文字に陰影が生じると、方向キーで他の文字を選択することができます。
	<p>[文字陰影]</p>
桁数移動 (カーソル移動)	「MODE」ボタンを3秒以上長押しすると、<数字、英字(小文字)、英字(大文字)、特殊文字>を選択することができます。



- ID 12 登録された呼び出しベル数(最大登録可能な呼び出しベルの数は990個です。)
- (1-4) 「SET」ボタンを3秒以上長押しすると、登録が完了します。

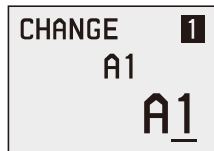


- ID 12 登録された呼び出しベル数
- REGISTER (1) 新規呼び出し番号の登録: 新しい呼び出しベルを登録するモード
 - CHANGE (2) 呼び出し番号の変更: 登録された呼び出し番号を変更するモード
 - DELETE (3) 呼び出し番号の全体削除: 登録された呼び出し番号をすべて削除するモード

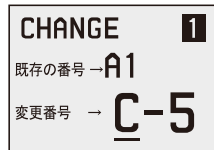
(2) 呼び出し番号の変更 [例: 呼び出し番号「A1」を「C-5」に変更] [CHANGE]



- (2-1) 「SET」ボタンを押して、[CHANGE]モードに入ります。

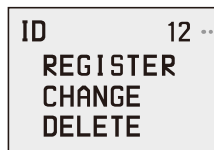


- (2-2) 登録された呼び出しベルのうち、変更を希望する呼び出しベルを押すと、「ピッピー」という音と一緒に該当する番号が表示されます。



- (2-3) ご希望の文字に変更してから「SET」ボタンを3秒以上長押しすると、変更された番号で保存され、「Press Bell...」画面が表示されます。他の呼び出し番号を変更するには、(2-2)～(2-3)のプロセスを繰り返します。

文字を変更する方法は「新規呼び出し番号の登録(1-3)」を参照



- ID 12 登録された呼び出しベル数
- (2-4) 「SET」ボタンを3秒以上長押しすると、変更が完了します。

※ 表現可能な文字

数字	1234567890
英字(小文字)	abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
英字(大文字)	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
特殊文字	? - _ / . . : (空白)

その他の設定モード

ID 12	登録された呼び出しベル数
REGISTER	(1) 新規呼び出し番号の登録:新しい呼び出しベルを登録するモード
CHANGE	(2) 呼び出し番号の変更:登録された呼び出し番号を変更するモード
DELETE	(3) 呼び出し番号の全体削除:登録された呼び出し番号をすべて削除するモード



(3) 呼び出し番号の全体削除 [DELETE]


DELETE	(3-1) 「SET」ボタンを押して、[DELETE]モードに入ります。
Yes No	(3-2) 方向キーで「Yes」を選択してから「set」ボタンを押します。




DELETE	(3-3) 方向キーで「Yes」を選択してから
SURE?	「set」ボタンを押します。
Yes No	
DELETE

ID 0	登録された呼び出しベル数
REGISTER	(3-4) 「ピー」という音が鳴ってから削除が完了し、
CHANGE	登録された呼び出しベルの数が「0」になります。
DELETE	

DELETE	ID 12	登録された呼び出しベル数
Yes No	REGISTER	
	CHANGE	※ 参考:「No」を選択するとID設定画面に移動します。
	DELETE	

	③ 「SET」ボタンを3秒以上長押しすると、前のステップに移動します。
	

	④ 「MODE」ボタンを3秒以上長押しすると、待機画面が表示されます。
03:41	

	① 待機画面で「MODE」ボタンを3秒以上長押しして設定モードに入ります。方向キーで  アイコンに移動します。
	② 「SET」ボタンを押して その他の設定モードに入ります。

(1) その他の設定モード	DUPT	SOND	(2) 受信通知の繰り返し回数の設定
(3) 受信制限番号の設定	NORX	RSSI	(4) 受信感度の確認
(5) IDデータの転送機能 (オプション)	COPY	REMD	(6) 呼び出し番号の未確認通知の設定

(1) 重複受信防止時間の設定 [DUPT]

- ・ 設定された時間の間、同じ呼び出し番号を受信したとき、一度だけ受信する機能です。
- ・ 初期設定値は、[03]であり、3秒です。(設定範囲:00~99)

DUPT	(1-1) 「SET」ボタンを押して「dupt」モードに入ります。
03 sec	(1-2) 方向キーで設定してから「SET」ボタンを3秒以上長押しすると保存されます。

(2) 受信通知の繰り返し回数の設定 [SOND]

- ・ 呼び出し番号を受信したときに、出力される音と振動の繰り返し回数を設定する機能です。
- ・ 初期設定値は、「01」であり、1回です。(設定範囲:00~99)
- ・ 「00」に設定すると、時計受信機のボタンを押すまで繰り返されます。

Alarm. Repeat	(2-1) 「SET」ボタンを押して、[SOND]モードに入ります。
01 Times	(2-2) 方向キーで設定してから「SET」ボタンを3秒以上長押しすると保存されます。

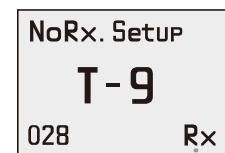
- ・ 「00」に設定すると、時計型受信機のボタンを押すまで繰り返されます。

- | | | | |
|---------------------------|------|------|---------------------|
| (1) その他の設定モード | DUPT | SOND | (2) 受信通知の繰り返し回数 |
| (3) 受信制限番号の設定 | NORX | RSSI | (4) 受信感度の確認 |
| (5) IDデータの転送機能
(オプション) | COPY | REMD | (6) 呼び出し番号の未確認通知の設定 |

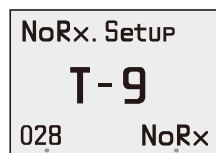
(3) 受信制限番号の設定 [NORX]

- 登録された呼び出し番号のうち、受信を制限しようとする呼び出し番号を設定する機能です。
- 初期設定値は、受信 (Rx) です。

- (3-1) 「SET」ボタンを押して、[NORX]モードに入ります。
- (3-2) 方向キーで設定する番号を見つけてから「set」ボタンを押すと、未受信 (NoRx) に設定されます。
- (3-3) 再度「set」ボタンを押すと、受信 (Rx) に設定されます。
- (3-4) 設定してから「SET」ボタンを3秒以上長押しすると保存されます。



「T-9」は受信します。



登録された順序
(28番目の登録)

「T-9」は受信しません。

(4) 受信感度の確認 [RSSI]

- 呼び出しベルの受信される信号の強度を確認する機能です。

- (4-1) 「SET」ボタンを押して、[RSSI]モードに入ります。
- (4-2) 呼び出しベルを押すと、受信された信号の強度を確認することができます。



[受信信号がない状態]



[受信した信号の強度]

- | | | | |
|---------------------------|------|------|---------------------|
| (1) その他の設定モード | DUPT | SOND | (2) 受信通知の繰り返し回数 |
| (3) 受信制限番号の設定 | NORX | RSSI | (4) 受信感度の確認 |
| (5) IDデータの転送機能
(オプション) | COPY | REMD | (6) 呼び出し番号の未確認通知の設定 |

(5) IDデータの転送機能 (オプション) [COPY]

- 登録された全体の呼び出し番号を他のページに転送する機能です。
- 登録されたデータの容量に応じて転送時間が異なります。
- ケーブル未接続時に「Wait」画面が数秒間表示された後、「その他の設定モード」に移動します。



- (5-1) 「SET」ボタンを押して、[COPY]モードに入ります。
- (5-2) 転送ケーブルで時計受信機を接続します。



データ転送用の専用ケーブル (別途購入)



- (5-3) 「SET」ボタンを押すと、画面が点滅し、転送を開始します。
- (5-4) 転送が完了すると、右下に「OK」のアイコンが表示されます。

- | | | | |
|---------------------------|------|------|---------------------|
| (1) その他の設定モード | DUPT | SOND | (2) 受信通知の繰り返し回数の設定 |
| (3) 受信制限番号の設定 | NORX | RSSI | (4) 受信感度の確認 |
| (5) IDデータの転送機能
(オプション) | COPY | REMD | (6) 呼び出し番号の未確認通知の設定 |

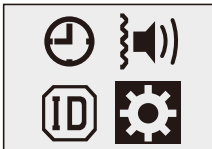
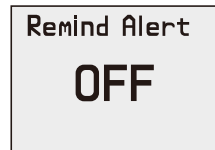
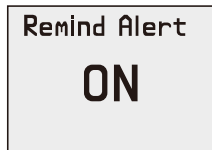
(6) 呼び出し番号の未確認通知の設定 [REMD]

・ 確認していない呼び出し番号がある場合は、右上LEDが1分ごとに点滅します。

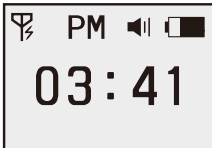


LEDの光

- (6-1) 「SET」ボタンを押して、[REMD]モードに入ります。
 (6-2) 方向キーで選択してから「SET」ボタンを3秒以上長押しすると保存されます。



③ 「SET」ボタンを3秒以上長押しすると、前のステップに移動します。



④ 「MODE」ボタンを3秒以上長押しすると、待機画面が表示されます。



MTJ-23JC

パトライト出力無し受信機
安価でお求め頂けます。



MTJ-23JCP

パトライト 接続端子搭載受信機
工場での使用にお勧めです。
※LAN ケーブル付属
※パトライトはパトライト社よりお求め下さい。



MTJ-33JCP

パトライト 接続端子搭載受信機
3桁表示は大型工場にも対応
※LAN ケーブル付属
※パトライトはパトライト社よりお求め下さい。



MTJ-SR5 中継機

ソルト (SOLT) 製品と組わせて使用することで受信エリアが拡大します。



MTJ-2XWHP

ナースコール付送信機